

産業能率大学 経営学部

簿記応用	履修年次	2	
	単位	2	
矢島 正	配当期	前	
	授業方法	講義/ オンデマンド	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>簿記科目は資格取得支援科目であり、前期に「簿記応用」、「工業簿記」を、後期に「日商簿記検定 2 級対策講座」を配当し、3 科目を履修することで日商簿記検定試験 2 級の合格を目指すための前提科目である。</p> <p>取り上げるテーマは、外貨建取引、リース、固定資産の減損、退職給付、連結会計、自己株式、税効果会計など、広範にわたる。</p> <p>授業の方針は、説明は簡潔にする一方、問題演習に重点を置いて理解の程度を確かめながら進めていく。「日商簿記検定 3 級」に比べると格段に高度で複雑な計算をしなければならないので、自主的に問題に取り組む姿勢が必要となる。したがって毎回の講義における練習問題はもとより、事前・事後に提示された課題は着実に実行していかなければならない。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社会計における簿記処理の知識・技術を身につけ、中小企業の現場における会計処理ができる。 ・大企業における簿記処理に関心を抱き、自ら調べて会計処理を試みるようになる。 ・日商簿記検定 2 級の問題を解く基礎力ができる。 			
成績評価の方法			
授業出席、授業外学習、課題提出および定期試験により、総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	ガイダンス、株式会社とは、株式の発行、剰余金の配当と処分について学習する	8	リース取引について学習する
2	株主資本の変動係数、税金について学習する	9	研究開発費と無形固定資産、有価証券①について学習する
3	商品売買等の処理方法について学習する	10	有価証券②について学習する
4	手形と電子記録債権等の処理方法について学習する	11	引当金について学習する
5	銀行勘定調整表について学習する	12	収益・費用、外貨建取引について学習する
6	固定資産(固定資産の購入、減価償却の処理など)について学習する	13	精算表について学習する
7	固定資産(期中の売却と買換え、除却・廃棄の処理など)について学習する	14	総括